

2019年5月吉日

千葉青調会の皆様

千葉青調会

代表 佐瀬穂高

担当幹事 宇津木崇明

千葉青調会 第2回定例会

体感しようチバニアン

春分の候、皆様ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、千葉青調会の活動に参加頂きまして厚く御礼申し上げます。

千葉青調会の6月定例会として「チバニアン訪問+ランチ懇親会」の開催を企画致しました。

養老川渓谷沿いに、約77万～12万6千年前に地磁気が逆転した地層があり、ここが地質時代の境目を示す標準地として確定すれば地質時代「チバニアン」と命名されることになります。土地に関わる隣接職として、普段関東ローム層くらいしか接点が無い私達にも貴重な体験なると思います。

今回は日曜日の開催ですので、ゆっくり小湊鐵道の電車の旅を楽しんだり、家族参加で解散後に近辺を観光したりと羽を伸ばしていただければと思います。

ランチは地元市原の宇津木幹事がお勧めの店をピックアップ中です。追って詳細はメール致します。懇親会では普段の業務での疑問や情報の交換をして、会員の親睦を深める良い機会かと思いますので、振るっての参加をお願い申し上げます。

記

開催日：2019年6月9日（日曜日）

開催時間：現地集合 10:30（駐車場）／ 10:17（月崎駅）

解散 てきとう（ランチ後）

また電車の方は、月崎駅まで迎えに行きます。

集合場所：チバニアン仮設駐車場（<https://goo.gl/maps/nng2E9TVP6dtCB1d7>）

小湊鐵道 月崎駅（<https://goo.gl/maps/zV5hs6JvhKSkyfVw6>）

※内房線五井駅より 09:16 発、10:17 着です。月崎駅には森ラジオステーションというインスタ映えポイントがあります。

6月6日（木）までに（出来ればもっと早めに）に参加表明をお願いします



ラテン語で「千葉時代」を意味する単語で、地球上の約77万～12万6千年前の年代に対して日本の地質学研究チームが命名を提唱している。国立極地研究所や茨城大などのチームは、千葉県市原市の養老川沿いにある約77万年前の地層を、地球の歴史を表す地質年代の区切りの目印であり、地球の歴史を調べるうえで重要な地層として認められる「国際標準模式地」として申請しており、認定されれば地質年代に日本由来の名前が初めて付くことになる。

月崎駅



森ラジオステーション



養老川流域田淵の地磁気逆転地層 パンフレット

https://www.city.ichihara.chiba.jp/bunka/bunkabunkazaitop/_user_files/chiba.pdf

養老川流域田淵の地磁気逆転地層周辺観光ガイドマップ

<https://www.city.ichihara.chiba.jp/kanko/kankoannai/information/guidemap.files/map.pdf>

<https://www.city.ichihara.chiba.jp/kanko/kankoannai/information/guidemap.files/p1p4.pdf>

養老渓谷観光 パンフレット

<http://www.youroukeikoku.com/download/>

市原ぞうの国・サユリワールド パンフレット

<http://www.zounokuni.com/pamphlet/>